

海外事務所 主な活動報告（令和6年10月）

《ワシントン州事務所》

JNTO ロサンゼルス事務所が主催する旅行エージェント向け商談会であるジャパンショーカーがカリフォルニア州オレンジ・カウンティ内で開催された。会場では、3～5名程度の旅行エージェントが各テーブルに配席され、サプライヤーや団体が各テーブルを順番に回りプレゼンを行う形式で実施された。

当事務所は「Sustainable Trip to Hyogo Prefecture」と題してプレゼンを行ったところ、サステナブルという切り口は米国では関心を持ってもらいやすいと好評だった。

温泉地や座禅の体験ができる施設等や、和菓子、刃物、丹波焼といった製造体験や神戸ビーフ関連のひょうごフィールドパビリオン認定プログラムに関心を寄せる参加者も多かった。

今後、旅行会社と関係を構築し、大阪・関西万博に向けて、兵庫の観光やひょうごフィールドパビリオンをPRしていきたい。

＜JNTO 主催旅行エージェント向け商談会＞

- 日 程 2024 (R6) 年 10 月 15 日 (火)
- 場 所 ア トリビュート ポートフォリオ ホテル
(カリフォルニア州オレンジ・カウンティ内)
- 参 加 者 訪日旅行商品を取り扱う旅行エージェント等
約60名



会場の様子

《パリ事務所》

県新産業課が実施する「水素海外展開チャレンジ事業」の一環として、県内の水素関連企業の欧州での販路開拓を支援するため、本県の友好交流先であるドイツ シュレスヴィヒ・ホルシュタイン (SH) 州における水素関連企業の視察、SH 州に隣接するハンブルクでの水素技術展示会、現地との企業交流会等での参加者のネットワーキング等において、支援を実施した。

また、本年 10 月上旬にギェンターSH 州首相をはじめとする訪問団が本県を訪問し、エネルギー分野での連携を協議したことを受け、今回、本県および SH 州の担当者の面談も実施し、今後も水素分野での交流を継続することについて双方が確認した。

＜ハンブルク水素技術展示会＞

- 日 程 2024 (R6) 年 10 月 23 日 (水) ～24 日 (木)
- 場 所 ハンブルク州メッセホール (大型展示場)
- 参 加 者 出展者 約800社
来場者 欧州各国の水素関連企業、行政、
メディア関係者等 約15,000名



本県と SH 州担当者の面談

《香港経済交流事務所》

台湾最大規模の旅行博覧会である「2024 台北国際旅行博（ITF2024）」に兵庫県ブースを出展した。ひょうごフィールドパビリオンを紹介したほか、両隣へブースを出展した姫路観光コンベンションビューロー（姫路観光CB）および新温泉町とは間仕切りなしとし、一体的なデザインの兵庫連携ブースとした上で、県内の多彩な魅力を線で繋ぎ発信する本県観光プロモーションを実施した。

ひょうご観光本部とも連携し、同本部会員企業・団体を主対象に兵庫観光のさらなる振興に向けてブースでのPRを希望するパンフレット等を公募し現地でのPRに努めた。

台湾市場を重要ターゲットと位置付ける県内の観光関連機関がワンストップで発信することで、来場者への訴求を強化できた。

今後とも、県内関係団体等と連携しつつ現地拠点の強みを発揮し、効果的かつ効率的な本県PRと誘客活動に努めていく。

<2024台北国際旅行博（ITF2024）への出展>

- 日 程 2024（R6）年11月1日（金）～4日（月）
- 場 所 台北南港展覽館（TWTC Nangang Exhibition）
- 出 展 数 約1,500団体（日本ゾーン：98団体）
- 参 加 者 延べ36万4,563人

（うち、兵庫県ブースへの来訪者数推計延べ約1万人）



兵庫連携ブース